

## 〈在宅療養支援のための歯科衛生士養成講座〉

本事業は、寝たきりの療養者および地域の歯科診療所に通院することが困難な障がい者等に、口腔健康管理を通じて在宅療養を支援する歯科衛生士を養成することを目的に滋賀県委託事業として研修会を開催しています。

令和3年8月1日に集合型にて「口腔衛生管理コース」を、令和3年9月5日午前・午後にWEB上にて「口腔機能管理コース」を開催しました。

### 口腔衛生管理コース

日野隆子歯科衛生士に「訪問歯科診療概論・口腔健康管理の実際」を、溝井敬子歯科衛生士に「訪問歯科診療の保険について・疾患による口腔の特徴と口腔健康管理の手技と注意点」を講演いただきました。

歯科衛生士は、患者だけでなく、家族や多職種と連携しながら準備・情報収集をした上で口腔健康管理を実施していくことが大切である等、訪問歯科診療に向かう際の基本的な内容について経験を交えてご講演いただきました。

\*参加人数31名（滋賀県歯科衛生士会会員18名）



### 口腔機能管理コース

午前は講師の松井泰成先生（歯科医師）に「摂食嚥下障害とその対応 ～オーラルフレイル→要介護の流れをくい止めるために～」のテーマで摂食嚥下の基礎からオーラルフレイル、摂食嚥下障害とその対応についてご講演いただきました。訪問歯科診療における歯科衛生士の役割は、常に患者様の状態をチェックし、介助者、多職種と連携し対応をしていくことが大切だと学びました。

午後は講師の長谷川博美歯科衛生士に「周術期口腔機能管理の必要性と歯科衛生士の役割」のテーマで、病院での周術期口腔機能管理の実際について症例を交えてご講演いただきました。歯科衛生士の役割は、患者様の口腔内だけでなく、訴えに耳を傾け多職種と連携をとる重要性をお話いただきました。

\*参加者：午前 40名（滋賀県歯科衛生士会会員29名） 午後 31名（滋賀県歯科衛生士会会員26名）

## 9/1「防災の日」 災害時安否確認訓練を実施しました

9月1日（水）の「防災の日」に合わせ、テストメールの配信を実施しました。お忙しい中、ご協力頂きました会員の皆様ありがとうございました。初めての試みとなりましたが、多くの会員様より返信を頂き、返信率は72%でした。中には連絡先の不備も確認できましたので、今後、緊急連絡網の重要性を会員様に広報すると共に、整備を進めていきたいと思っております。次年度以降も年1回の実施を予定しております。ご協力をお願い致します。

支部名	対象者数	返信数	返信率
彦根・湖北支部	27名	17名	63%
東近江支部	34名	21名	62%
湖南・甲賀支部	55名	46名	84%
大津・高島支部	63名	45名	71%
合計	179名	129名	72%

(対象者数は3役省)

今回は訓練という形でしたが、災害はいつ何時起こるかわかりません。「もしも」の場合に備えて、連絡が取れる体制を整えるとともに、物品を揃えておく等平常時から対策を取っておきましょう。



### 大津高島勉強会

令和3年8月8日にZOOMにて大津高島支部勉強会を「訪問口腔健康管理・訪問診療申し込みから保険請求まで」の内容で開催しました。

馬場真佐美歯科衛生士に、訪問口腔健康管理に必要な文書について、勤務先である中村歯科医院で昨年6月から行っている、訪問口腔健康管理の体験を交えてご講演いただきました。また、一般社団法人滋賀県歯科医師会から発行された「在宅歯科医療実践ガイドブックⅢ」に掲載されている文書についても紹介いただきました。

保険請求については、村西加寿美歯科衛生士の講演を受けながら、介護保険請求書と明細書を実際に作成していただきました。参加者からは「記録に時間がかかるので、これからも記録については探求していきたい」「保険請求の書き方についてよく理解できた」などの声をいただきました。

\*参加者：16名

### 障害児巡回歯科保健指導事業が中止になりました

今年度、障害児巡回歯科保健指導事業ですがコロナウイルス感染第5波拡大状況を考慮し中止と決定致しました。次年度実施の際にはご協力をよろしくお願い致します。



9月から、事務局の開所時間を下記の通り変更しました。

事務所開所日

火曜日：15:00～17:00、金曜日：9:30～12:30  
電話：077-526-8010 FAX：077-526-8020

湖風カラー版、最新の情報は、ホームページをご覧ください♪→



滋賀県歯科衛生士会 →<http://shiga.jdha.or.jp/>



QRコードからすぐに閲覧できます！